

架橋・交流・貢献
促進中日繁榮



CCCJ のご案内



日本中華總商會

Chinese Chamber of Commerce in Japan

❖ 會長致辭 ❖

首先我謹代表日本中華總商會，對各位所取得的成就和事業發展感到由衷喜悅並表示衷心祝賀。

不論是近幾年，還是今後的發展趨勢，中日兩國加強更廣泛的友好交流，深入推進兩國間的戰略互惠關係已經成為中日關係的主流。這為我們在日本從事經濟活動的華商構築了良好的外部環境。

雖然，世界範圍的金融・經濟危機為我們的商務活動帶來了陰影，但是，更多的華商正在充滿自信地把「危機」變成「機會」，以智慧和創意跨過這個前所未有的局面。中國的溫家寶總理在去年9月與美國金融界人士座談時提到：在經濟困難面前，信心比黃金和貨幣更重要。而我們衆多的華商的行為，也正在實踐著這句話。

2009年恰逢日本中華總商會成立10週年。『十年一往昔』。總結十年、面向新十年，這正是我們思考的方向。相信今後的十年會把我們的各項事業提升到新的層次。

我總商會現已有衆多豐富多彩的企業加盟，今後還會有更多新會員大量加盟，衷心祝願新加盟會員通過我們商會取得更大的成功。

日本中華總商會會長

❖ 会長ご挨拶 ❖

皆様に謹んでご挨拶を申し上げますとともに、輝かしい会員企業の発展することと心からお慶び申し上げます。

去る2年間でも、これから政治情勢から見ても、日中両国は更なる友好交流を深め、両国間の戦略的互恵関係の深化と健全発展を促進しています。日本におけるビジネス活動をしているわれわれ華商にとって良好なビジネス環境を構築してくれています。

その一方、世界的な金融・経済危機は私たちのビジネス活動に影を落としています。しかし、多くの華商は、自信をもつて「危機」を「機会」に変え、知恵と創意工夫をもってこの未曾有の局面を乗り越えようとしています。中国の温家宝総理が昨年9月、米国の金融界の人間と会談する際に、「世界的経済危機の前で、自信は黄金や金貨よりも大事である」と。多くの華商は、正にその言葉を実践しています。

2009年はわが日本中華總商會が満10周年を迎えることになります。『十年一昔』とよく言います。10年来の総商會としての活動を総括し、新しい10年に向けて思考して、その上で総商會の活動を1ステージレベルアップする良い10年でありますように祈願致します。

本会には多彩な企業が入会しており、これからも新しい会員多く当会に加盟し、皆の努力を積み重ねて、より良い成功を収められるようお祈り申し上げます。

日本中華總商會会長

❖ 日本中華總商會概要 ❖

日本中華總商會(CCCJ)成立于1999年9月9日，是由在日華僑・華人以及有中資背景在日企業法人為主力的非營利公益團體。

本商會成立以來，除了大力為會員的商務活動提供支援，還與中日兩國的經濟團體展開廣泛交流，促進了跨越兩國間各種經濟活動的開展。另外，通過建立與世界各地華商團體的友好合作關係，使本商會成為日本與海外華商團體進行交流・溝通的唯一窗口。2007年9月，本商會主辦的全球華商頂級國際會議—第九屆世界華商大會在神戶和大阪成功召開，共有30多個國家和地區的3600多人參加本次盛會。

本商會共有200多家會員加盟。其中法人正會員當中有中國著名企業的在日法人、近年在日本上市的華僑・華人新興企業；個人正會員當中有知名企業的高級管理人員和個人經營者；贊助會員包括多家跨國公司和日本著名企業。會員所從事業務涵蓋信息、能源、金融、貿易、加工、運輸、環保等廣泛領域，可謂日本唯一的全國性華僑・華人經濟團體。

隨着日本中華總商會不斷成長，必將為促進中日兩國經濟交流的發展以及構建中日友好關係發揮更重要的作用。

會長：嚴浩

名譽會長：黃耀庭

聯絡方式：日本中華總商會事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座8-2-12 東京華僑會館3F

TEL: 03-3575-5050 FAX: 03-3575-1005

E-mail: info@cccj.jp URL: http://www.cccj.jp

❖ 日本中華總商會概要 ❖

日本中華總商會(CCCJ)は1999年9月9日に在日華僑・華人が經營している企業、並びに一部中国国有企业等が中核となって設立した非営利団体です。

本会は設立以来、会員のビジネス活動をサポートする一方、日本や中国の各経済団体と幅広く交流し、両国に跨る様々な経済活動を促進してきました。その他、世界各国の華商団体との連携により、当会は日本における海外の華商団体との交流・連絡の唯一の窓口となっております。2007年9月、当会は世界華商最大級の国際会議—世界華商大会(第九届／3,600人余りが参加)を神戸・大阪で成功裏に主催しました。

本会には、中国の代表的な企業の日本法人から、近年日本で上場した華僑・華人が經營している若い企業まで、200社余りの多彩な企業が入会しております。

日本中華總商會は、日中両国の経済交流において益々大きな役割を果たしたいと考えております。

会長：嚴浩

名譽会長：黃耀庭

連絡先：日本中華總商會事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座8-2-12 東京華僑會館3F

TEL: 03-3575-5050 FAX: 03-3575-1005

E-mail: info@cccj.jp URL: http://www.cccj.jp

目標不是加入商會而是你的成功。
我們將從各個側面為大家的商業經營活動提供服務。

目標是入会 いいえ成功です。
私たちは皆様のビジネスをあらゆる側面からサポートします。

日本中華總商會的服務體系 (日本中華總商會のサポートシステム)

商會的影響力

細緻的服務

安定的官方關係

看板の力

きめ細かなサポート

安定的な官方關係

法人會員

個人會員

贊助會員

日本中華總商會和會員之間合理的服務體系。

(両方を組み合せた合理的なサポートシステム)

支持商會服務體系的三大力量。

(サポートシステムを支える3つの力)

商

中華

日本

日本中華總商會是廣大會員企業的堅強後盾。

(日本中華總商會は会員企業の皆様をさまざまな角度から徹底してバックアップ)

強力な九つサポート

稅務、財務、經營活動の全般にわたるサポート

会員企業の巡回サポート

中国における政民とのサポート

中資企業の日本進出サポート

日資企業の中国進出サポート

中日関連情報サポート

各種會議セミナーの企画開催

マスメディアによる広告サポート

各種保険金融サポート

會員是一家。

着力于法人會員、個人會員、贊助會員的三者融合。

着力于“商·中華·日本”的三極發展。

這是日本中華總商會的最高發展理念。

激活法人會員企業的強項，合理利用日本中華總商會的資源

日本中華總商會的服務體系，是為能夠激活會員企業的強項為目的所設計的。其背景是由于會員企業無論是在創業期還是已進入發展期都會充分保留華僑、華人的色彩。讓這些帶有中華特色的個體用“日本中華總商會”這個母體來集結，大家團結一致成“家族”，達到資源共有，共同發展的目的。我們親切稱之為“會員是一家”。

“商·中華·日本”… 這是日本中華總商會始終應該圍繞的三個要素

- 商：我們提倡“在商言商”，以此為基點，從財務·法務·人才等方面為企業經營活動提供多角度支援。
- 中華：是我們的根基。通過與中國及中華圈相關機構、團體和企業的良好合作關係，為會員在海外發展提供舞臺。
- 日本：是我們的立足點。利用我們與日本產業界·官方·學術界多年構築的信賴關係，為會員融入日本提供支援。

不管會員企業是何等規模，何種形態，我們將會一視同仁

我們的會員企業形態各異，規模有大小，不管是屬於個體經營或家族經營的小企業還是已經上市的大公司，都是我們服務的對象。對應企業的需求提適當的支援諮詢服務，與會員企業共存共榮，致力於構建更加強而有力的“日本中華總商會”母體。

承接贊助會員企業在華投資經營過程中的官方聯繫以及需要幫助的一切事務

幫助贊助會員企業對中國投資成功，是我們日本中華總商會的使命。從貴公司對華投資的企劃階段到實行階段都可以提供支援、諮詢、中介服務。為現地投資企業能夠取得更大發展，總商會將不遺餘力的提供多年來與中國政界、官方以及民間機構和企業建立起來的良好關係，為貴公司的繁榮作出貢獻。

会員は家族。

法人会員、個人会員、賛助会員の三者融合。

「商・中華・日本」の三極發展。

これは日本中華總商会の発展理念。

法人会員企業の強みを活かし、合理的に日本中華總商会の社会資源を利用する

日本中華總商会のサポートシステムは、当会に加入している法人会員様の企業強みを活かす独自なスタイルが特徴です。華僑、華人の色彩を色濃く残す外国での創業、企業発展の良さを知り尽くした経験が背景にあるからです。その個体を中華總商会という母体に集結し、団結して「家族」のような公共資源を共有し、共に発展していく。わたしたちはこれを、「会員は家族」と呼んでいます。

「商・中華・日本」… 3つのポイントに大きな力でサポートする

- ・商：「商」は当会すべての事業活動の原点であります。会員に財務、法務、人材等企業経営に必要なあらゆる業務をサポートします。
- ・中華：「中華」はわが華僑華人の根元であります。当会が持つ中国及び中華圏各国の関連機構、団体及び企業との良好な協力関係を活かし、会員の海外発展にステージを提供いたします。
- ・日本：「日本」は当会会員のビジネス活動の本拠であります。日本の「産・官・学」界と築いた厚い信頼関係を活用して、会員企業と日本社会の融合をサポートします。

会員企業の規模も形態も関係なく一律同等にサポートする

様々な業態、規模で展開している当会の会員様、個人経営や家族経営の小規模企業から上場して大規模な企業まで対象とします。各ニーズに適した支援体制を確立しながら同等的なサポートし、会員企業とともに有続発展し、さらなる強力なパックアップできるような「日本中華總商会」母体を構築していきます。

対中国投資活動の中に直面した難問のフォローまでしっかり応援

賛助会員企業の中国投資の成功こそ、わが日本中華總商会の使命と考えています。投資の企画段階から実行に移るまで支援・斡旋します。現地投資企業の更なる発展への道を支援します。当会が長年にわたり積み重ねた中国の官、民機構及び企業等との良好関係を惜しむことなく貴方の企業の「繁栄」を応援します。

❖ 主要活動・大事記 ❖

- 1999.09.09** 日本中華總商會成立大會。
- 10.06 組團參加在澳大利亞舉辦的第五屆世界華商大會。
- 10.14 舉辦第一次商務講座。並舉行商會成立紀念酒會。
- 2000.01.17** 舉辦新年祝賀會。會前舉行商務講座“WTO 與中國”。
- 02.29 在東京舉辦第一屆中日中小企業交流會。
- 03.21 舉辦第一屆華人創業經驗交流會。
- 03.29 理事會主要領導拜訪香港、泰國、新加坡三家中華總商會。
- 06.16 舉辦公司稅務講座。
- 07.29 舉辦公司經營講座。
- 08.31 組團 15 人參加新疆第九屆經貿洽談會。
- 11.05 組團參加香港中華總商會成立 100 週年紀念活動。
- 2001.02.01** 舉辦新世紀迎春慶祝大會。
- 03.25 舉辦“風險投資”商務講座。
- 08.08 舉辦“如何利用和保護知識產權”的商務講座。
- 09.05 日本中華總商會會刊創刊號發行。
- 09.13 與菲華商聯總會簽署“理解備忘錄”，菲律賓總統阿紐約親自見證。
- 09.15 組團 126 人參加第六屆世界華商大會。會間，舉辦“東瀛之夜”晚會。
- 12.22 召開會員年度大會，通過了由嚴浩接任會長的理事會決議。
- 2002.03.19** 與東京大學中國留學生學友會舉行聯歡，開創商學研交流的新路。
- 04.21 組團 25 人訪問北京、上海。拜訪全國人大，國僑辦，海聯會，全國政協和全國工商聯。
- 06.24 組團拜訪新加坡、泰國、香港三家中總。
- 為爭取第八屆世界華商大會舉辦權作宣傳。
- 11.01 慶祝日中恢復邦交 30 週年舉行盛大慶祝活動。
- 11.23 與東京大學學友會共同建立了創業論壇。
- 2003.01.09** 組團參加澳門中華總商會成立 90 週年大慶活動。
- 03.29 召開會員總會，選舉出第二屆理事會。顏安任會長。
- 05.02 支援祖國人民抗擊 SARS，在日本記者俱樂部召開“撲滅 SARS 記者招待會”，並於 25 日舉行大型募捐音樂會，將所得 650 萬日元，捐贈給中國政府。
- 07.27 組織商會會員 42 人參加在吉隆坡舉行的第七屆世界華商大會。
- 08.19 與匯業財經集團總裁舉辦交流會。
- 09.21 協助成立日本新華僑華人會。
- 10.02 接待河南省赴日招商團。
- 11.06 組織會員參加世界經濟論壇（珠海）國際會議。
- 12.15 商會主要領導拜訪日本外務省，介紹申辦第九屆世界華商大會情況。
- 12.26 組織留日學生及在職者 148 人參加第六屆廣州留學生科技交流會。
- 2004.01.17** 主辦首屆日本華人華僑乒乓球友誼賽。
- 02.23 舉辦商務講座“最近日本的稅法修訂及節稅方法”。
- 03.09 舉辦“首屆華人知商碰撞會暨 2004 年會員大會”。
- 04.27 舉辦商務講座“淺談華人企業如何上市”。
- 05.01 與福島縣政府合作展開中國上市企業赴日投資意識調查。
- 05.09 舉辦首屆在日華人高爾夫球友誼賽。
- 06.14 接待浙江省經貿訪日團來訪。
- 06.25 舉辦為期三天的首屆華人經營管理者培訓班（MTP）。
- 07.05 與澳門匯業財經集團聯合共同舉辦港澳投資諮詢經濟說明會。
- 10.09 組隊參加第一屆中日乒乓球友誼比賽，並獲得團體第三名。
- 11.05 協助舉辦山西省投資說明會。
- 11.12 舉辦中國民營企業家大型演講會暨晚餐交流會。
- 2005.01.22** 本會會員自發組團，代表總商會赴新瀉地震災區慰問災民。
- 02.10 主辦首屆商務點子交流會。
- 03.09 召開日本中華總商會 2005 年度會員大會。
- 04.13 參加香港中華總商會成立 105 週年紀念活動。
- 05.21 舉辦第二屆華僑華人高爾夫友誼比賽。
- 05.30 第九屆世界華商大會籌委會一行訪問神戶。
- 06.02 協助舉辦中國湖南省 / 海南省投資環境說明會。
- 07.12 召開第九屆世華會第一次籌委會會議，確定了主題委員會成員名單。
- 09.10 組隊參加第二屆華僑華人乒乓球友誼比賽。
- 10.09 組成 117 人代表團參加第八屆世界華商大會。
- 10.31 第九屆世界華商大會組織委員會正式成立。開始募集首批活動經費。
- 2006.02.18** 與日本華人教授會議共同舉辦“中國外交與中美關係”專題研討會。
- 03.01 召開 2006 年度會員總會，選舉產生了第三屆理事會成員。
- 黃耀庭當選會長。
- 05.27 舉辦第三屆高爾夫球錦標賽。
- 06.06 接待來訪的雲南省經濟貿易訪日代表團。
- 07.12 接待以河北省人民政府省長季允石為團長的“首屆亞太華商論壇”。
- 08.22 組團參加由國僑辦和雲南省人民政府主辦的“首屆亞太華商論壇”。
- 10.21 組團參加新加坡中華總商會成立 100 周年慶典。
- 2007.04.02** 召開 2007 年度會員總會。明確 2007 年的工作目標為全力辦好第九屆世界華商大會。
- 06.04 黃耀庭會長率團參加在昆明舉辦的第二屆“亞太華商論壇”，並在開幕式上發表演講。
- 06.26 派青年代表團出席澳門中華總商會青年委員會成立 30 周年慶典。
- 07.22 黃耀庭會長率團參加馬來西亞中華工商聯合會成立 60 周年慶典。
- 09.15 第九屆世界華商大會在神戶開幕，全球各地的華商 3600 多名參會。
- 2008.01.07** 派代表團出席澳門中總成立九十五週年大會。
- 03.14 召開年度會員大會，接受黃耀庭會長的辭呈並推舉李堅接任會長。
- 05.08 為歡迎胡錦濤主席訪日，與日本友好團體共同舉辦歡迎宴會。
- 05.30 將本會會員為四川地震災區捐贈的 1300 萬日元轉交駐日使館。
- 08.29 舉辦夏季經濟研討會。
- 10.11 舉辦高爾夫球錦標賽。
- 2009.03.06** 召開年度會員大會，選舉產生第四屆理事會。嚴浩擔任會長。
- 05.24 舉辦首屆 CCCJ 杯高爾夫球賽。
- 06.13 舉辦夏季經濟演講會及臨時會員大會，增選理事。
- 08.08 組團 40 人訪問北京等地。拜訪全國人大，國僑辦，中華海外聯誼會，全國青聯和全國工商聯。
- 10.23 與中文導報共同舉辦首屆中日友好杯高爾夫大賽，盛況空前，共有 170 多名中日高爾夫愛好者參賽。

紙幅の制限により、この部分の日本語訳を省略させて頂きます。

❖ 第九屆世界華商大會 ❖

■ 2007 年 9 月 14 日 歡迎晚宴



■ 2007 年 9 月 16 日 分科研討會



■ 2007 年 9 月 15 日 開幕式／共同研討會



■ 2007 年 9 月 17 日 閉幕式



❖ 歷任會長 ❖



第一任
呂 行雄(已故)
(1999.9~2001.12)



第二任
嚴 浩
(2001.12~2003.3)



第三任
顏 安
(2003.4~2006.2)



第四任
黃 耀庭
(2006.3~2008.3)



第五任
李 堅
(2008.4~2009.3)



第六任
嚴 浩
(2009.4~至今)

❖ 組織機構 ❖

理 事 會

總商會最高決策機構為會員大會。會員大會休會期間設立理事會作為決策機構。
理事會下設事務局，處理日常事務。本屆理事會任期至2012年3月。

當会の最高議決機構は会員総会であり、理事会は総会閉会期間中の決議機関である。
理事会の下に事務局を設けて日常の事務を処理する。当期理事会の任期は2012年3月までとする。

名 譽 會 長 黃 耀庭

會 長 嚴 浩

副 會 長 李 堅 羅 怡文 蕭 敬如

常 務 理 事 仇 福庚 潘 若衛 陳 烹 張 宇藍
(輪任制) 陳 立新 劉 海濤 王 遠耀 徐 志敏

理 事 事 陳 今勝 陳 明 杜 宏 管 祥紅
(漢語拼音順) 黃 文清 李 国夫 林 泰弘 劉 陽
劉 憶銘 馬 云国 潘 福平 尚 捷
王 明輝 顏 安 湛 沛綸 張 武

監 事 王 春華 黃 俊利

事 務 局 長 朴 文傑 (專任)

祝

中華人民共和国建国60周年

日本中華總商会成立10周年

日本中華總商会 |

検索

広告掲載協力会社

嚴 浩 日本中華總商会 会長
イーピーエス株式会社 代表取締役社長

事業内容：医療機器に対するリクルーティング事業

など各種コンサルティング事業

会社住所：東京都新宿区下落合町 2-21 The Clinical Service Provider

URL : <http://www.apcs.jp>

劉 海涛 日本中華總商会 常務理事

株式会社ストリーム 代表取締役社長

事業内容：インターネットの運営事業

会社住所：東京都千代田区外神田二丁目 15番 2号

企画 URL : <http://www.stream-jp.com>ECカート : <http://www.e-current.com/>カレントプラス : <http://www.current-plus.com/>

E CURRENT

李 堅 日本中華總商会 副会長

株式会社SJI 代表取締役社長

事業内容：様々な業界で日本と中国を結ぶ

システムインテグレーター

会社住所：東京都品川区東品川四丁目2番8号

URL : <http://www.sji-ls.jp>

羅 怡文 日本中華總商会 副会長

ラオックス株式会社 代表取締役社長

事業内容：免税・貿易・国際貿易事業

会社住所：東京都千代田区外神田二丁目8番地7

カナダエバペル有限公司

URL : <http://www.laox.jp/>

「新たなグローバルビジネス開拓、10 年の挑戦を賛同ご支持いたします」

蕭 敏如 日本中華總商 副会長

株式会社ジオシステムテクノロジー 代表取締役社長

事業内容：ITソリューション、ビジネスソリューション

会社住所：東京都千代田区麹町2-2-4 東京銀座ビル7階

URL : <http://www.gis-t.com>

陳 立新 日本中華總商 常務理事

シナド・システムズ株式会社 代表取締役社長

事業内容：日本を中心としたITソリューションビジネス

会社住所：東京都中央区日本橋茅場町 2-9-5

日通ビル7F

URL : <http://www.hightech.co.jp/>

潘 若衡 日本中華總商 常務理事

株式会社アーバン・テック 代表取締役社長

事業内容：企業向け ITソリューションサービス

会社住所：東京都中央区日本橋茅場町 2-9-5

日通ビル7F

URL : <http://www.hightech.co.jp/>

王 春華 日本中華總商 監事

ニューコーポ株式会社 代表取締役

事業内容：ソフト開発、医療 P&P、BPO

会社住所：東京都渋谷区渋谷駅前 3-41-12

URL : <http://www.nexeon.co.jp>

日本中華總商會事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座8-2-12 東京華僑会館3F
 TEL: 03-3575-5050 FAX: 03-3575-1005
 E-mail: info@cccj.jp URL: <http://www.cccj.jp>